

令和八年度 入学式 式辞

新入生の皆さん、春の花が咲き誇り、緑の風が心地よく薫るこの岐阜県立国際園芸アカデミーへのご入学おめでとうございます。

ご列席のご家族の方々にも、心よりお祝いを申しあげます。

本日ここに、希望に満ちた新入生の皆さんをお迎えし、入学式を挙行できますことは、教職員一同にとりまして、誠に大きな喜びでございます。

また、本日はご多用のところ、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

皆様方には、日頃より本校の教育活動ならびに運営に対し、格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、この場をお借りして、改めて厚く御礼申しあげます。

本校 国際園芸アカデミーは、開学以来二十三年目を迎えました。この間、数多くの卒業生を社会に送り出し、生産法人をはじめ、園芸流通・小売業、造園施工、公園管理など、幅広い分野において、それぞれの専門性を発揮し、業界の第一線で活躍しております。

国際園芸アカデミーでの学びは、将来の進路に直結する専門的な技術・技能を修得する場であると同時に、皆さん一人ひとりが、自身の在り方や生き方を見つめ直す貴重な時間でもあります。

植物の成長に近道がないように、人の成長もまた、一朝一夕に成し遂げられるものではありません。日々の授業や実習に真摯に向き合い、ときに困難さを感じる経験を積み重ねることが、やがて大きな成長へとつながっていきます。

知識や技術を身に付けることは、専門職を志すうえで欠かすことのできない基盤です。しかし、それ以上に重要なのは、どのような姿勢で学び、どのような行動を積み重ねていくかです。その姿勢や行動が、やがて皆さんの人格や人間性となって表れてまいります。他者と協働する力、努力を継続する力、困難から逃げずに向き合う姿勢は、専門技術と同様に、社会で信頼される人となるための大切

な土台です。本校での学びを通して、日々の積み重ねを大切にしながら自らを磨き、技術と人間性の両面において成長を遂げていくことを期待しています。

私たち教職員は、一丸となって学生一人ひとりに誠実に向き合い、学びと成長を力強く支えてまいります。新入生の皆さんには、本校での限られた時間を大切にし、学修や実習、仲間との交流を通して、多くの経験を重ね、充実した学生生活を築いてほしいと願っています。

最後に、新入生の皆さん一人ひとりが、肉体的・精神的、そして社会的にも健康で、新たな友人や先輩をはじめとする多くの良き縁に恵まれ、その縁を生かして実り多い学校生活を送られることを心から願ひ、私の式辞といたします。

令和八年四月八日

岐阜県立国際園芸アカデミー 学長 井戸 誠二